

Art Space "O" Concert No.217

日本ヴァイオリン界を牽引

東京芸術大学教授

徳永二男(Vn) & 漆原朝子(Vn) デュオ

2018年5月27日(日)午後4時開演 アートスペース・オー



Photo K.Miura

Tsugio TOKUNAGA

人気、実力ともに日本を代表する演奏家。1968年、文化庁在外派遣研修生としてベルリンへ留学。長年、NHK交響楽団のソロ・コンサートマスターを務め、在籍時には、ケルンでの現代音楽祭、ベルリンの日独センター 柿落とし公演、ニューヨークのカーネギーホールでの室内楽コンサートに出演して絶賛を博した。1994年N響退団以降、ソロや室内楽で目覚ましい活躍を続け

ており、モントリオール響やイギリス室内管などとも共演。1996年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務めている。2016年には、楽壇生活50周年を迎え、多くの記念公演を行った。全国で数多くの演奏会に出演する傍ら、教育者としても優秀な演奏家を輩出している。近年は指揮活動もスタートさせており、2017年には、ギドン・クレーメルをソリストに迎え、クレメラー・バルチカと広響の合同オーケストラを指揮する。2015年はティボー・ヴァルガ・シオン国際ヴァイオリンコンクールの審査員を務めた。CDは、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全集、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全集や、パガニーニのカプリースなどがリリースされている。2016年度文化庁長官表彰を受ける。桐朋学園大学特任教授。

Asako URUSHIHARA

東京芸術大学附属高等学校在学中に日本国際音楽コンクールにおいて最年少優勝。ジュリアード音楽院卒業。88年N響定期公演デビュー、ニューヨークでもリサイタル・デビューでも絶賛を博す。その後はマールボロ音楽祭でルドルフ・ゼルキンやリチャード・グードなどと共演したほか、ザルツブルク音楽祭などにも登場し、内外のオーケストラとの共演も数多い。



C) Naoya Yamaguchi, Studio

巨匠ピアニスト ベリー・スナイダーとは20年以上にわたってデュオを組んでおり、2003年以後 シューマンとブラームスのヴァイオリンソナタ全曲ライブCDを相次いでリリースして極めて高い評価を得たほか、2009年にオール・シューベルト・プログラム、2010年には生誕200周年記念 シューマン・プログラムなど、テーマ性をもったリサイタルツアーをその後2013年、2015年にも行い、同時にレコーディングも実施している。2012~13年には東京と大阪でベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ全曲ツクルス(ピアノ=鈴木慎崇)を行い、聴衆にひときわ深い感銘を与えた。平成26年度 文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞。1987年第4回アリオン賞を受賞。1990年モビル音楽賞奨励賞等を受賞。現在、東京芸術大学教授、大阪音楽大学特任教授。

プログラム

イザイ：ソロソナタ Op.27-6 (漆原)

クルターク：ヴァイオリンソロのための6つの小品 (漆原)

クライスラー：レシタティーヴォとアレグロ (徳永)

バッハ：シャコンヌ (徳永)

シュポア：2つのヴァイオリンのためのデュオ Op.67-2 二長調

ミヨー：2つのヴァイオリンのためのデュオ

プロコフィエフ：2つのヴァイオリンのためのソナタ Op.56 八長調

チケット：全自由席5000円 電話/メール予約100名 Tel.042-796-3971 (水曜日) 〒194-0003 町田市小川2-28-21
E-mail: ohashi@artspace-oh.com http://www.artspace-oh.com

ご注意：駐車場はありません。お車でお越しの方は成瀬駅南口近くに有料駐車場がありますので、ご相談ください。裏手住宅地への路上駐車は呉れぐれもなさないよう、ご協力をお願い致します。

